

信州大学農学部環境方針

[基本理念]

かけがえのない地球環境を守り、人と自然が調和した、持続・循環型の、成熟した豊かな社会をめざし、信州大学農学部における教育・研究、地域貢献、国際交流など、あらゆる活動を通じて、自然環境との調和と共生を図り、地球規模での環境保全・改善に貢献する。

[基本方針]

信州大学農学部は、基本理念を実現するため、伊那キャンパスの全ての教職員・学生・生協職員の協力のもとに、Greenの“G”を1つの旗印として、以下の活動を推進する。

1. 環境マインドを持った人材を養成するため、フィールドワークとラボワークの融合による実践的な環境教育を推進する。
2. 食と緑のフロンティアを切り拓き、環境に関する研究を推進し、環境負荷低減・循環型社会の実現に寄与するとともに、その研究成果を国内外に発信する。
3. 地域や行政と連携して、環境保全や循環型社会に向けた環境保全活動等を推進する。
4. 継続的改善を図ることによりエコキャンパスを実現し、環境負荷の低減と環境汚染の予防に努める。
5. 省エネルギー・省資源・リサイクル、化学物質の安全管理を含めた環境目的及び環境目標を年度ごとに設定し、有効なレビューを行う。
6. 信州大学農学部にかかわる全ての活動において、環境側面に関係して適用される法的要求事項及び信州大学農学部が同意するその他の要求事項を遵守することにとどまらず、自主的な環境保全・改善活動に努める。

この環境方針を伊那キャンパスの全ての人々に周知するとともに、一般の人々に公開する。

平成31年1月28日

信州大学 農学部長

平成17年7月25日制定(第1版)

平成31年1月28日改訂(第7版)